

立原啓裕、
1954年1月12日生誕。
生まれた時の身長50cm強。
当時としてはかなり背の高

50



幼少期。実家はお菓子の問屋さんで奈良でも数少ない“車”を持っていた。商用車で、ボディにグリコの“バンザイ”マークが…。そのせいか、言葉を覚えてからの彼のロゴセは「グリコのプーピー！」だった。

1959年4月、桜井市立第2保育所入園。ここで初めて“舞台”に立つ。それは、学芸会の時。演目は「小人の靴屋さん」。勿論、彼は主役です。

1961年4月、桜井市立桜井南小学校入学。1～5年生まで学級委員。6年生では児童会書記をつとめるほど、勉強はよくできた。ただ、竹棒登りができず、放課後も残されて、下から先生にお尻をつつかれ特訓！この経験がやがて新野新との出会いの伏線となる!?



1967年4月、桜井中学校入学。当時から、良くも悪くも“ええカッコしい”だった彼は、「男子全員丸坊主」という校則に立ち向かい、生徒会長となり、ヘアスタイルの自由化運動を推し進めた。そして彼の活躍により、1年後、同校では長髪が認可された…。

60

1970年4月、桃山学院高等学校入学。I V Y ルックを身にまとい、彼はデザイナーを目標に、絵の勉強にうちこんだ。

しかし、余りに絵心なく、デザイナーを断念。中学生からの夢が再燃し、演劇関係の仕事を目指す。

70



ほとんど大学へは行かず、TV局のアルバイトへ。ある日、高校野球の予選中継時、急遽、彼がアナウンサーの代役をするハメに…。冷汗たらたらながら、この時、DJ魂が芽生える。思いあまって、1976年4月、大阪芸術大学放送学部演劇専攻に編入。



日本医学ジャーナリスト協会

医者と患者の間に立つ医療スポークスマンとしての番組や講演も好評で多数行方ようになる

50歳を機に、芸能生活30数年の経験を、現役ながら次世代に引き継ごうと芸術系大学の教授をも目指す。TV・ラジオ・講演・講義の4本立てで50代をチャレンジ!

大阪芸術大学グループ客員教授

00

**KEISUKE
TACHIHARA
HISTORY**



1987年5月13日、3年半の交際ののち、晴れて結婚。(……晩婚)



その後もコンスタントに週8～10本のレギュラーをこの10年間キープし、関西では「御多忙タレントベスト10」の常連。



1991年7月、レギュラー16本の日本新記録を樹立、CDデビューまで果たし、調子に乗りすぎ、ぶったおれる。この充電を期に、新たな立原啓裕を目指す。TV・RADIO13本のレギュラー。

レギュラー週16本の日本新記

1991年2月、「売名行為」解散。YTVのギャグTVシリーズやABC「探偵!ナイトスクープ」などで名前も浸透し、人気も絶頂を極めるが、惜しまれつつ解散。

90s

1987年10月、TVO「町ごとドンドン生放送」で初めて帯番組に挑戦。月～金曜までの毎朝、近畿一円を駆けまわり、街角から20分生放送。1990年2月、ラジオ専門誌「ラジオパラダイス」の全国DJ人気投票で426人中、第7位に輝く。関西エリアのDJとしては異常なほどの人気で、ユーミンやとんねるず、小堺一機と肩を並べた。



1985年3月、立原啓裕を座長に、升毅、牧野エミの3人で、ユニット「売名行為」結成。心齋橋パルコで行われた第1回公演「ポール&ブッシュー物語」では、約500枚の手売りのチケットを持って余したが、第4回「シティ・リズム」から観客動員もうなぎのぼり、'91年2月の第10回解散公演では、6000人動員の記録も作った。

売名行為

1983年春、OBC「決定!全日本歌謡選抜」でいよいよ大阪のラジオに進出。立原が叫ぶ「決定!」のフレーズは定着し、街を歩くと「よっ!決定!」と声をかけられるほど人気に。10年以上も「スーパーカウントダウン50」と名を変え続いた。



1982年春、KBS京都の深夜ラジオ「ハイヤングKYOTO」でDJデビュー。声色を駆使して二役を演じた「カマノ・ノマカ」(おかまの鳥)のコーナーが大評判を呼び、ダントツの高聴取率を稼ぎ、会員約4千人というファンクラブも結成された。



劇団四季で、300ステージを超える舞台を経験するも、手売りのチケット代が生活費に消え、逃げるように自主退団。

劇団四季入団

1977年秋、劇団四季入団、演劇研究生となる。2800分の8の競争率を勝ち抜いたワケだが、ダンスは大の苦手とし、過酷な日々のはじまる。だが、夜中の稽古場で独り特訓を重ねたカイもあって、3年目からは、ミュージカルの出番が増えた。



80

1982年春、帰阪7日目にして、「暴れん坊将軍」のメインゲストで時代劇初挑戦!役柄は、無実の罪を着せられた大工の清次。ズラは似合ったが、四季じこみの大きなリアクションが目を引きすぎ、徐々に時代劇の仕事が減る!!